

☆聴覚障害者とは？☆

種別	内容	主なコミュニケーション手段
ろう者	音声言語を習得する前に失聴した方が多く、手話を言語として使用されています。 筆談でもコミュニケーションがとれます。	手話
中途失聴者 ・ 難聴者	音声言語を習得後に失聴し、筆談を主にコミュニケーション手段として使用されています。	筆談

メモ

聴覚障害者は、聞こえないことが外から見てもわかりにくいので助けが遅れてしまうことがあります。
また、「助けてほしい」と言いにくいことがあるので、周りに聴覚障害者がいたら積極的に声かけをお願いします。

手話で話してみよう♪



おはよう



こんにちは



こんばんわ



ありがとう



お疲れさまです



すみません



よろしくお願いします

かごしま県民手話言語条例

「言語としての手話の認識の普及及び手話を使用しやすい環境の整備に関するかごしま県民条例」

手話が言語であるとの認識に基づき、ろう者である県民とろう者以外の県民が相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する地域社会の実現を目指して、令和2年3月27日に施行されました。
県では、本条例の基本理念を踏まえ、手話の普及等に関する施策を推進してまいります。

基本理念

- 手話は、独自の体系を有する言語であって、ろう者が知的で心豊かな日常生活又は社会生活を営むために大切に受け継いできた文化的所産です。
- 手話の普及等は、ろう者が情報を取得したり、意思表示をしたり、意思疎通を図ったりする手段として必要な言語であるという認識の下に推進されなければなりません。



県手話講座
動画の配信



県ホームページ



お問い合わせ先

一般社団法人鹿児島県聴覚障害者協会
〒890-0021 鹿児島市小野1丁目1番1号
TEL:099-228-2016 FAX:099-228-6357
✉ : main@kagoshima-deaf.jp

鹿児島県くらし保健福祉部障害福祉課障害者支援室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-2746 FAX:099-286-5558

聴覚障害者の 暮らし支援

～新型コロナウイルス 感染拡大を受けて～



新型コロナウイルス感染症が拡大し、「新しい生活様式」などにより、耳の聞こえない人達にとって、困ることが増えています。

鹿児島県

～こんなことに困ることがあります～

日常生活の時	
すぐそばを車や自転車が通りすぎるとビックリします。	音で合図してもわからない人がいることを知ってください。
公共交通機関が止まると、どうして止まったのかわからず不安になります。	音声情報ではわからないため、文字や絵などの「視覚情報」で伝えてください。
声に出して会話されても、内容が理解できません。特に、たくさんの方がいるときは誰が何を話しているのかわかりません。例えば、時間や会場が変更された時に困っています。 ※特に、新型コロナウイルス感染拡大に関する情報は伝えてください。	話の内容を紙に書いたり、口の動きでわかるように、ゆっくり、はっきり、しゃべったりしてください。また、手話通訳者派遣制度等を利用してください。
私たちは、音声での連絡はできません。 ※特に、新型コロナウイルス感染症の相談等で連絡できません。	代わりに電話をかけてもらうか、遠隔手話サービスや電話リレーサービスを利用することがあります。

災害の時	
地震・大雨・台風の時、どこへ逃げたらよいか音声情報ではわかりません。	聴覚障害者にしっかり情報が伝わるように視覚情報での配慮をお願いします。
限られた情報の中で聴覚障害者だけで的確に避難することは難しいです。	近所や周りに耳の聞こえない人がいたら、声をかけて一緒に避難してください。
<ul style="list-style-type: none"> 言葉が難しく意味を理解することが難しいです。 避難所では、支援物資が配られる放送等が聞こえません。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的にわかりやすく箇条書きで内容を紙に書いて掲示してください。 音声情報ではわからないため、文字や絵などの「視覚情報」で伝えてください。

特に、コロナ禍の状況の今困ること

聴覚障害者の私たちはマスクをしていると不便を感じる時があります。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な感染予防対策があり、マスクもその大事な一つであると理解していますが、日常生活を送るうえで支障を来しています。



マスク着用で口の形や表情がわからず、話の内容が理解できません。手話で会話をする時もマスクで顔が見えないと、相手の話していることがわかりづらいです。特に、病院やスーパーのレジ等で何を話しているのかわからないことに困っているので、文字情報で伝えてください。

☆コミュニケーション方法☆

方法	内容
手話 ありがとう	手、体、目の動き、顔の表情などを使って表現する方法で、ろう者と気持ちを伝え合う言葉です。
指文字 あ	手の形を文字言語で表現する方法です。 ※特に、名前や外来語等に指文字を使用。ただし、全て指文字で表現しても分からない場合もあります。
読話・口話 読話・口話	お互いに口の動きを見て話す方法です。 ※日本語には、口の動きが同じで意味の違う言葉がたくさんあります。例えば、「玉子とタバコ」「ハムとジャム」等
筆談 筆談	紙や手のひらなどに、文字などを書いて伝える方法です。
空文字 空	空中に文字を書いて伝える方法です。
身振り 身振り	体全体を使って伝える方法です。

聴覚障害者といっても、一人一人コミュニケーション方法は違います。その人に合った方法をお願いします。

